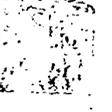


2144

第二号

關

主務局長	決裁	大臣	受番 領號	壹万一二九七号	廳名	鶴岡社
受領 明治五年八月廿二日 提出 明治八年八月廿二日 受領 明治八年八月廿二日 了結 明治九年九月一日 主務局長	番號 四六六 主務局長 	次官 	十連 	主務課長 	主務副官 	主計 
聯帶課長 主務課員 	參事官 	高級副官 	審案筆記者 			

通牒

官房ヨリ千葉縣市原郡明治村

藪鶴岡祐八

十連桑鏡試驗ノ儀出願ノ如右ノ採

用不相成候條承知相成度

陸軍省陸軍部第四九二號

九月一日





陸軍省 領壹第一三九七號

八月十七日



第一節のちろ

願書

千葉縣市原郡明治村敷七百四十六番地

平民農

鶴岡 祐

明治十三年六月生



2146

右者別紙圖ノ通リ軍用十連発銃考案仕り候
 得共製作及其他ノ實地試験ニ差支不完全ナ
 ルモ永年苦心ノ考案ニテ此儘放抛スルモ遺
 憾ナレバ御訂正ノ上御試験シ仰キ度若シ圖面
 ニ不明ノ箇所等有之節ハ何時タリトモ出頭説明

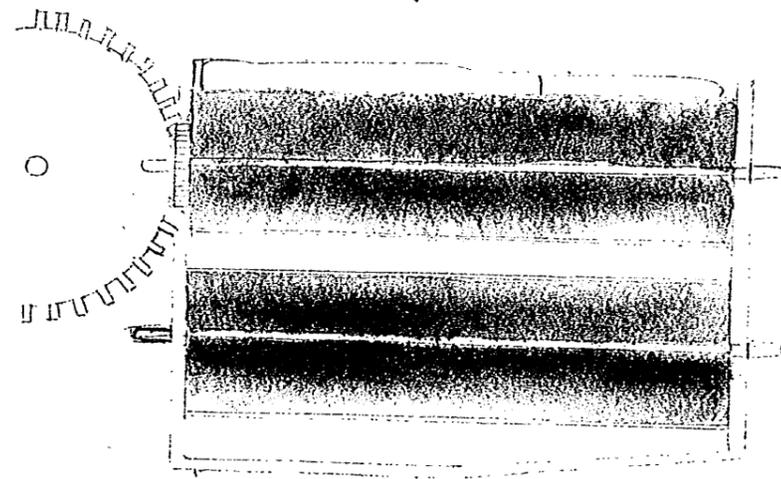
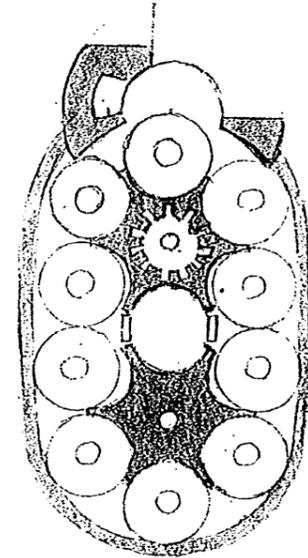
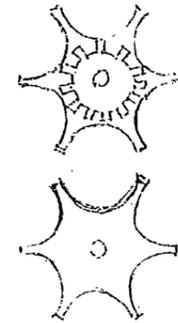
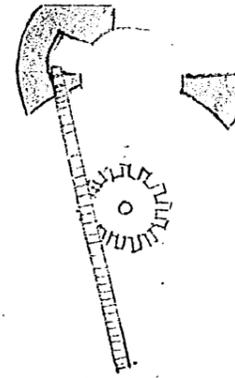
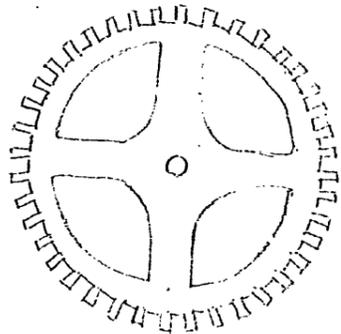
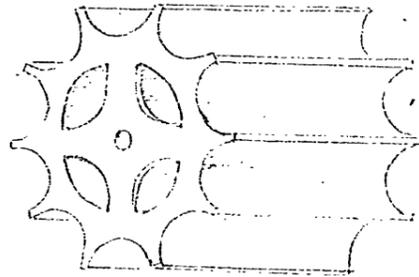
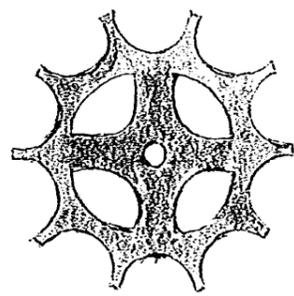
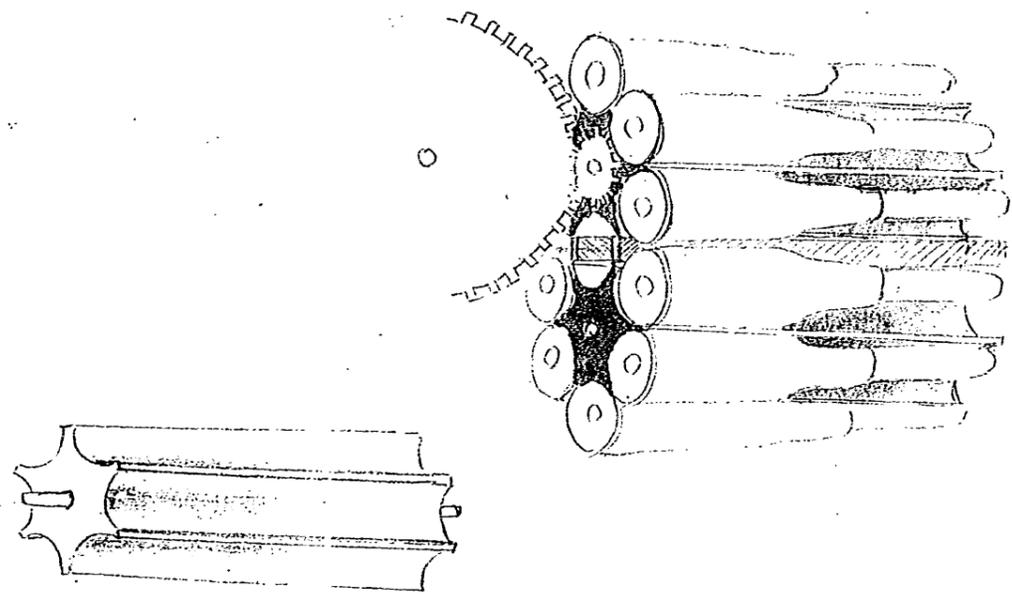
致スベク別紙圖面相添、此段及御願候也

明治四十年八月十七日

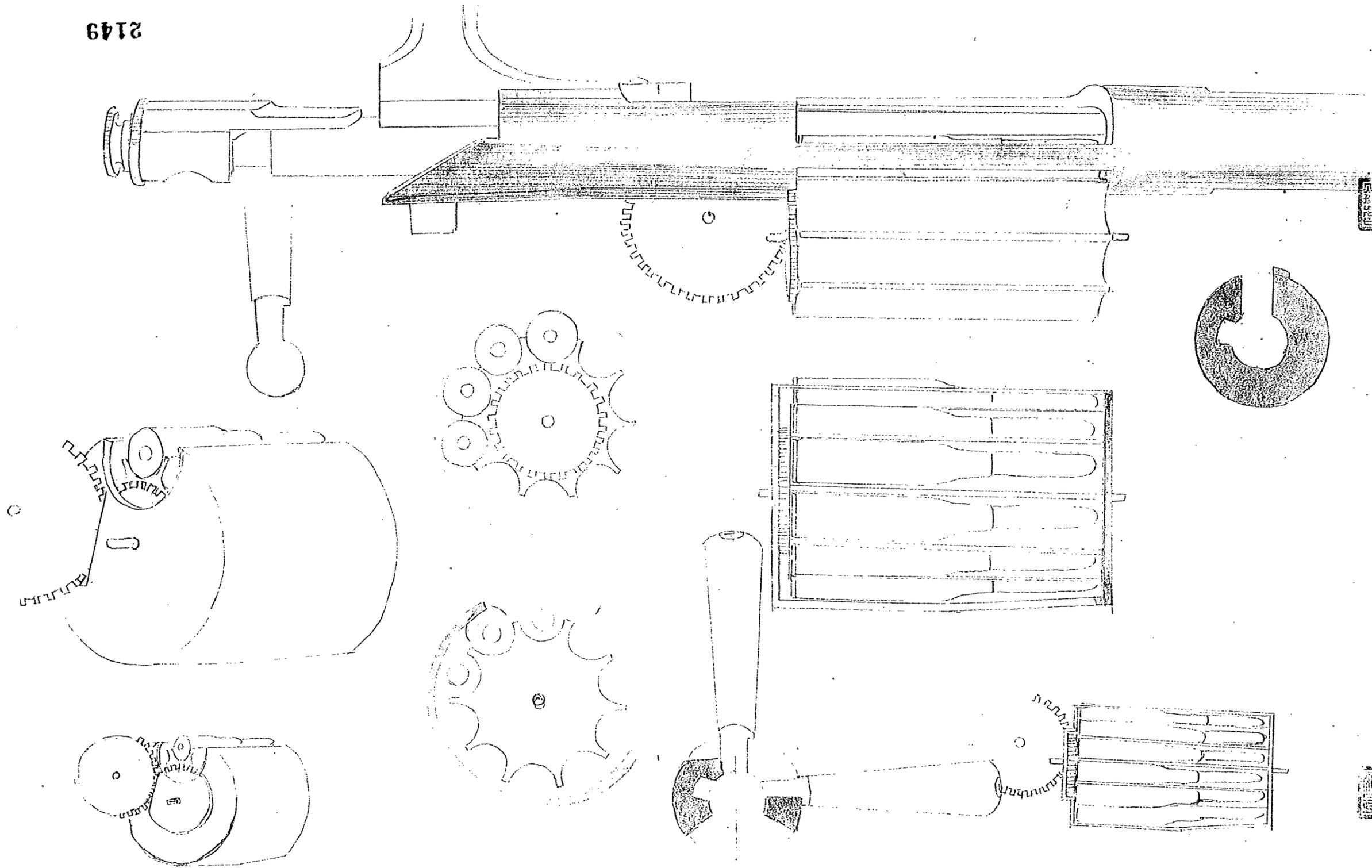
右
鶴岡 祐


陸軍大臣寺内正毅殿

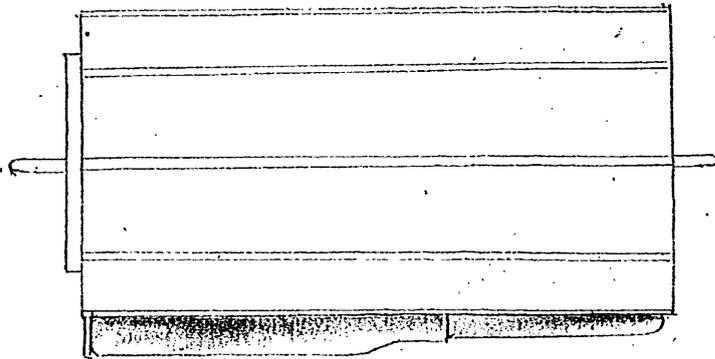
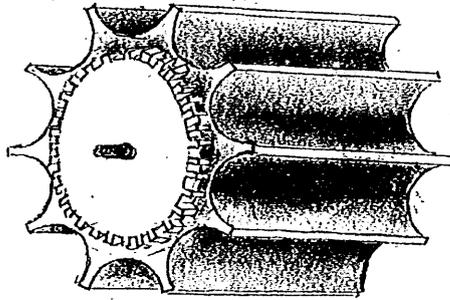
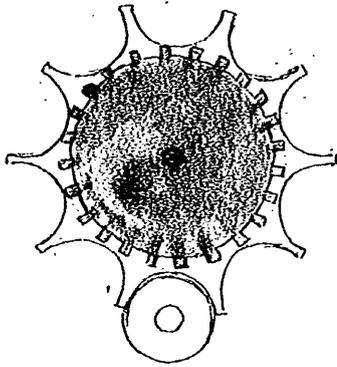
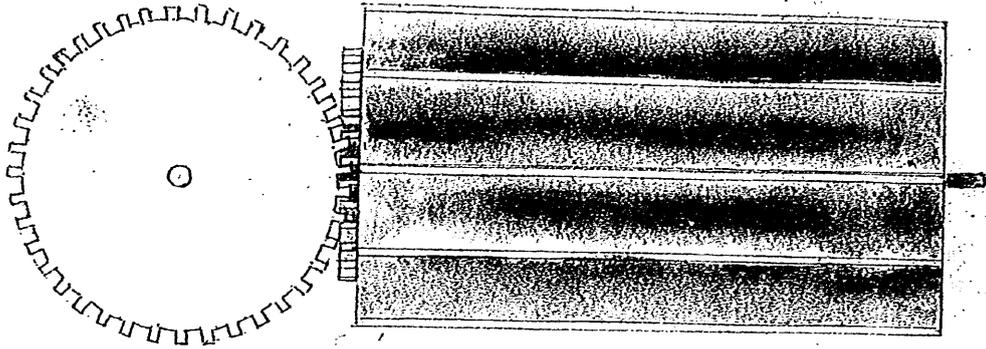
技術ニ多ク
其ノ由業其ノ
及以本交
本初長



2149

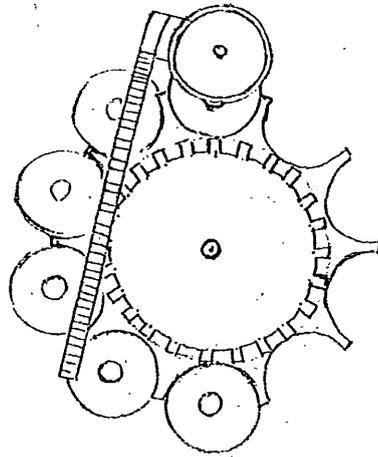
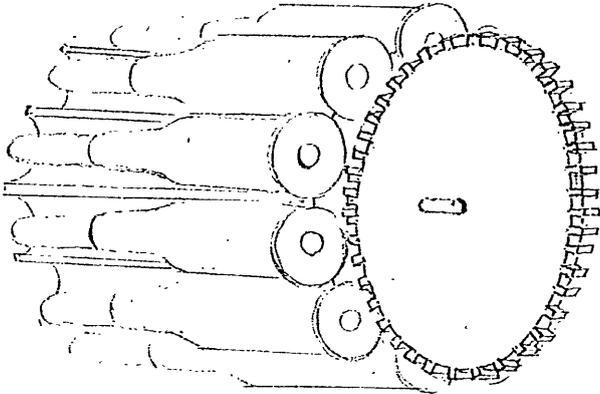
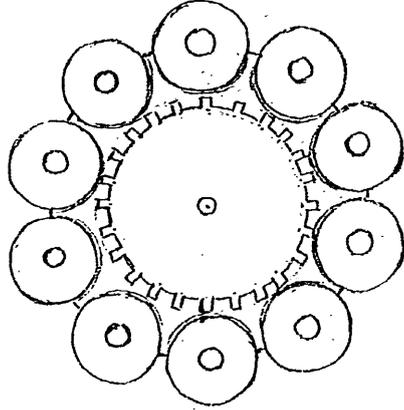
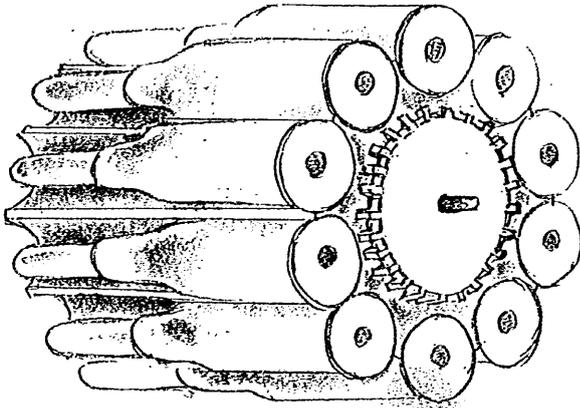
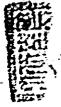


2150

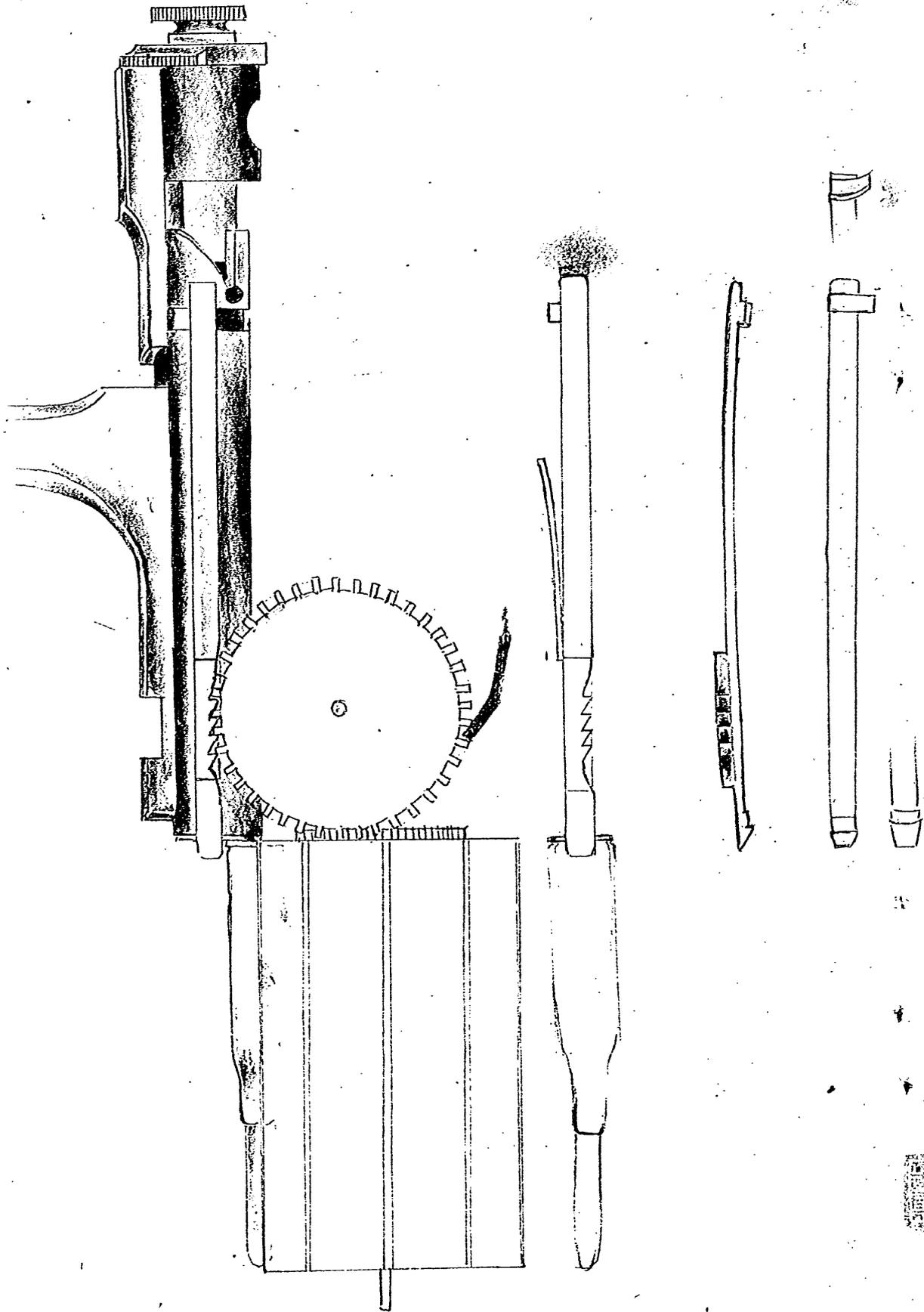


2151

(2)



2152



2153

